

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	Q	A
●	●	●	・制限事項・トラブルシューティング	
			Layout Editor とは何ですか？	<p>Layout Utilities は、シチズン製プリンタにおいて、印刷プログラム開発の負担を軽減するためのツールです。</p> <p>Layout Utilities は、下記3種類のツールで構成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成ツール(Layout Editor) ・管理ツール(Layout File Manager)
			Layout File Manager とは何ですか？	<p>Layout File Manager は、管理ツールです。</p> <p>Layout File Manager は、保存されたレイアウトファイルを一覧表示して管理することができ、また、レイアウトのサムネイルやコメントを表示することができます。</p>
			Layout Print Engine とは何ですか？	<p>Layout Print Engine は、印刷ツールです。</p> <p>Layout Print Engine は、VBライクなコマンドインターフェースを持ち、指定のレイアウトファイルへ印刷データを設定して印刷することができます。VB6や.NETプログラムから利用されます。</p>
●	●		Layout Editor / Layout File Manager が起動しない。	<p>.NET Framework のバージョンをご確認ください。2.0SP1、3.0SP1、3.5 以降が必要です。</p> <p>以下のサイトから .NET Framework 3.5 をダウンロード、インストールしてください。 http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/cc378097.aspx</p>
●	●	●	印刷ができない。	シチズン製プリンタ以外では印刷できません。シチズン製プリンタをインストールしてください。
●	●		印刷時の印刷ダイアログでOKボタンの選択ができない。	参照:印刷ができない。
			シチズン製プリンタで例外エラーが発生する。	<p>古いシチズン製プリンタの用紙(用紙幅/長= 0 mm)から、“Reserved48” あるいは、“Reserved49” が選択された場合、例外エラーが発生します。</p> <p>「続行」ボタンをクリックし、他の用紙を選択し直してください。</p>
●			1次元バーコードの下側に表示される文字のフォント変更ができない(フォント変更ができなくなった)。	<p>Layout Utilities をアンインストールしてから、インストールし直してください。必ず、アンインストールを行ってください。</p> <p>特定の他社ソフトウェアのインストールにより発生する場合があります。この場合、Layout Utilities の再インストールにより回避できます。</p>

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	<h1>Q</h1> <p>・制限事項・トラブルシューティング</p>	<h1>A</h1>
●	●	●	バーコードが表示も、印刷もされない。(1/4)	バーコード部品の <DefaultCode> プロパティにデータを設定してください。 バーコードで表示するデータが無い場合は、バーコードが表示されません。 また、数字のみに対応するバーコードで、数字以外のデータが設定された場合も、表示されません。
●	●	●	バーコードが表示も、印刷もされない。(2/4)	実行環境をご確認ください。 stdole.dll が実行環境に存在しない場合に印刷されません。 解決方法は、以下のいずれかです。 ・Visual Studio 2008 (Visual Studio 2005) インストール環境をお持ちの場合、 C:\Program Files\Common Files\Merge Modules\vs90_piaredist.exe (vs_piaredist.exe) 上記プログラムを Layout Utilities 実行環境で実行してください。なお、事前に Layout Editor、Layout File Manager は、終了してください。 ・Visual Studio 2008 (Visual Studio 2005) インストール環境をお持ちでない場合、 現在、vs90_piaredist.exe(vs_piaredist.exe)は、Microsoft社のダウンロードサイト上に確認されていません。弊社へお問い合わせください。
●	●	●	ナンバリング(バーコード)が表示も、印刷もされない。(3/4)	数字対応のバーコードで、数字以外のデータが設定されていないかをご確認ください。 ・数字対応のバーコードには、以下の制限があります。 <DecimalDigits> = "0" のみ、 <Hexadecimal> = "False" のみ、 <Initial>, <Increment> = 整数 のみ、 <PrefixText>, <SuffixText> = 数字 のみ、 <ThousandsSeparator> = "False" のみ、
		●	.NETプログラムからバーコードが印刷されない。(4/4)	バーコード印刷用 ocx の登録が必要です。Layout Utilities をインストールしてください。

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin: 0;">Q</p> <p style="margin: 0;">・制限事項・トラブルシューティング</p>	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin: 0;">A</p>
●			サポートされるバーコードの形式は？	<p>下記バーコード形式がサポートされます。</p> <p>QR Code / Model 1, Model 2, MicroQR EAN-13 (JAN-13) EAN-8 (JAN-8) UPC-A UPC-E Codabar (NW-7) ITF Code39 Code93 Code128 EAN128 PDF417 / Standard, Truncated, MicroPDF417</p>
●			分割QRコードに対応していますか？	未対応です。
●			バーコードの基本バー/セルの中心間隔〈CellPitch〉の推奨設定値は？	<p>203.2dpi(0.125mm/1ドット)プリンタの推奨値は、以下の通りです。</p> <p>最小: "0.38" mm (3ドット) 標準: "0.50" mm (4ドット)</p> <p>※なお、バーコードリーダー、プリンタ、用紙の組合せによって、バーコードが読取れない場合があります。十分な評価を行ってから、ご利用ください。</p>
●			バーコードのクワイエットゾーン(マージン/余白)〈QuietZone〉の推奨設定値は？	<p>バーコード仕様は以下の通りです。</p> <p>バーコード: 通常 "10" モジュール以上 QRコード Model 1, 2: "4" セル以上 QRコード MicroQR: "2" セル以上 PDF417 Standard, Truncated: "2" モジュール以上 PDF417 MicroPDF417: "1" モジュール以上</p> <p>1モジュール/セルの長さは、〈CellPitch〉で設定します。</p> <p>※なお、バーコードリーダー、プリンタ、用紙の組合せによって、バーコードが読取れない場合があります。十分な評価を行ってから、ご利用ください。</p>
●			1次元バーコードのガードバーを下側へ伸ばすことができない。	本件は、仕様となります。ガードバーを伸ばすことはできません。
●			1次元バーコード下に表示される文字の位置/サイズを変更することができない。	<p>文字位置は、固定です。</p> <p>文字サイズは、〈ChrDisplay〉 = "DspOn" を設定時に〈BarHeight〉に比例し、〈ChrDisplay〉 = "DspOn3mm" を設定時に 3mm に固定されます。フォントは、任意に変更可能です。</p>
●			ミリ/インチ単位切り替えが反映されない。	ミリ/インチ単位切り替えの設定を変更後、Layout Editor の再起動が必要です。

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	Q ・制限事項・トラブルシューティング	A
●			シチズン製プリンタが無くても Layout Utilities を試すことはできますか？	印刷機能を除いた全ての機能を試すことができます。
●			設定変更が別の Layout Editor に反映されない。	本件は、仕様となります。 設定変更を行った後に、複数の Layout Editor を起動してください。
●	●		「最近使ったファイル」のリストが別の Layout Editor / Layout File Manager に反映されない。	本件は、仕様となります。
●			カーソルキー操作による部品移動ができない。	・グリッドの「吸着させる」が有効時、 カーソルキー操作により近くのグリッドまで部品を移動することができます。グリッドに吸着した後は、部品の移動ができません。 ・ガイドバーの「吸着させる」が有効時、 カーソルキー操作により近くのガイドバーまで部品を移動することができます。ガイドバーに吸着した後、 部品はガイドバーに沿った方向のみ移動でき、ガイドバーに直交した方向へ移動できません。
●			グリッド/ガイドバーの「吸着させる」が選択できない。	グリッド/ガイドバーを表示してください。「吸着させる」を選択することができます。
●			テキスト部品に変更できないいくつかのプロパティがある。	本件は、仕様となります。 <Unit>, <GdiCharSet>, <GdiVerticalFont> 3点は、変更できません。
●			広げた線幅(水平線/垂直線)上で、クリックによる選択ができない。	本件は、仕様となります。 線幅の中心をクリックしてください。
●			自由曲線で構成点が重複する場合がある。	本件は、仕様となります。
●			連続直線、自由曲線、ベジェ曲線の構成点は、追加/削除できますか？	未対応です。 構成点は、移動のみに対応します。
●			保存ファイルの拡張子は？	".CLF" です。
●			自動保存ファイルの拡張子は？	".autosave" です。
●			マウスによる部品の選択方法	単一部品を選択する場合、 ・部品枠内をクリックする。 複数部品を選択する場合、 ・部品枠内を [Shift]キーを押したままクリック を繰り返す。再度クリックすることで選択をキャンセルすることもできます。 ・部品枠を完全に含むようにドラッグで領域選択する。

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	Q	A
●			マウスによる部品のコピー方法	<p>単一部品をコピーする場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[Ctrl]キーを押したまま部品をドラッグ&ドロップする。 <p>複数部品をコピーする場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数部品選択後、[Ctrl]キーを押したまま選択部品をドラッグ&ドロップする。
●			ホイールマウスによるズーム方法	レイアウト編集エリアをクリックしてから、[Ctrl]キーを押したままマウスのホイールを回転してください。マウス位置を中心に拡大縮小表示を行います。
●			ホイールマウスによるスクロール方法	レイアウト編集エリアをクリックしてから、上下スクロール:マウスのホイールを回転してください。 左右スクロール:[Shift]キーを押したままマウスのホイールを回転してください。
●			ガイドバーの追加方法	ルーラを表示状態にしてから、ルーラ内から希望する位置までドラッグすることでガイドバーを追加することができます。また、ガイドバーをルーラ内へドラッグ&ドロップすることでガイドバーを消去することができます。
●			テキスト部品/バーコード部品へ文字列入力方法	部品を挿入後、部品をダブルクリックすることで、<DefaultText>/<DefaultCode> プロパティへ入力することができます。
●			イメージ部品へイメージファイル名入力方法	イメージ部品を挿入後、イメージ部品をダブルクリックすることで、<DefaultPath> プロパティを設定するための「ファイルを開く」ダイアログを表示することができます。
●			垂直/水平な直線の挿入方法	直線アイコンを選択、レイアウト編集エリア上を [Shift]キーを押しながらドラッグすることで、垂直/水平な直線を挿入することができます。
●			垂直/水平な連続直線の挿入方法	連続直線アイコンを選択、レイアウト編集エリア上を [Shift]キーを押しながらクリックすることで、垂直/水平な連続直線を挿入することができます。 なお、ダブルクリックすることで確定します。
●			正方な矩形の挿入方法	矩形アイコンを選択、レイアウト編集エリア上を [Shift]キーを押しながらドラッグすることで、正方な矩形を挿入することができます。
●			正円な円形/円弧の挿入方法	円形/円弧アイコンを選択、レイアウト編集エリア上を [Shift]キーを押しながらドラッグすることで、正円な円形/円弧を挿入することができます。

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin: 0;">Q</p> <p style="margin: 0;">・制限事項・トラブルシューティング</p>	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin: 0;">A</p>
●			正多角な多角形の挿入方法	多角形アイコンを選択、レイアウト編集エリア上を [Shift] キーを押しながらドラッグすることで、正多角な多角形を挿入することができます。
●			縦横比を維持した部品サイズの変更方法	部品サイズを変更する際、[Shift] キーを押しながらドラッグすることで、縦横比を維持したままサイズ変更することができます。
●			表のような部品はありますか？	<p>ありません。 複数の直線部品、矩形部品を利用して表を作成してください。</p> <p>なお、以降の作業をよりスムーズにするために、表の完成後、表を構成する部品を全て選択状態にし、「グループ化」、「最背面へ移動」、「ロック」を行うことをお勧めします。</p>
●			サポートされるイメージのファイル形式は？	<p>下記ファイル形式に対応します。</p> <p>BMP, PNG, JPG, TIF, GIF, ICO, WMF, EMF</p> <p>ただし、全てのイメージファイル対応を補償するものではありません。事前確認をお勧め致します。</p>
●			イメージ部品の印刷結果が汚い、ギザギザになる。	<p>以下を試してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二値化されていないイメージファイルの場合、イメージ部品の <Monochrome> プロパティを設定し、二値化する。 あるいは、二値化済のイメージファイルを用意する。 ・イメージ部品のサイズをプリンタ解像度に合わせる (dot by dot)。 例: イメージファイル320x240ドット、プリンタ203.2dpiの場合、 <Width> = 320/203.2*25.4 = 40.00 mm <Height> = 240/203.2*25.4 = 30.00 mm ・元のイメージファイルが小さい場合、上記の計算に従い、十分な大きさのイメージファイルを用意する。
●	●		イメージ部品のイメージが更新されない。	イメージファイル名が同一の場合、イメージが更新されません。イメージファイル名を変更してください。
		●	イメージファイルは、印刷環境でも必要ですか？	<p>必要ありません。 イメージファイルは、部品の座標データなどと同様にレイアウトファイル 内に保存するため、レイアウトファイルのみで完結することができます。</p>

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	<h1>Q</h1> <p>・制限事項・トラブルシューティング</p>	<h1>A</h1>
		●	<p>イメージファイルは、コマンドで差し替えられますか？</p>	<p>できます。 ただし、印刷環境にもイメージファイルを用意する必要があります。また、印刷環境でのファイルのパスにもご注意ください。</p> <p>なお、コマンドによるコントラストなどの設定変更ができないため、事前確認をお勧め致します。</p>
●		●	<p>プリンタフォントの利用は、できますか？</p>	<p>未対応です。 OSに登録されているフォントをご利用ください。</p>
●		●	<p>用紙のカット位置設定は、できますか？</p>	<p>未対応です。 カット動作は、プリンタのオートカッター設定に依存します。プリンタ設定の変更を行ってください。</p>
●		●	<p>ナンバリング部品の設定値と表示の関係は？</p>	<p>以下のようになります。</p> <p>表示される値 = <Initial> + <Increment> * <Index></p> <p><Initial>, <Increment>, <Index> は、Layout Editor で設定します。 <Index> は、コマンドによる設定ができます。</p>
●			<p>日付と時刻部品で設定値と表示の関係は？</p>	<p>以下のようになります。</p> <p>表示される日付 = <Day> + <OffsetDays> + <OffsetMonths> + <OffsetYears></p> <p>なお、表示される日付は、以下の条件を満たす必要があります。 0001/01/01 <= 表示される日付 <= 9999/12/31</p>
●			<p>各部品のプロパティ<SkewAngleX>, <SkewAngleY>の両方に 45度、あるいは、-45度を設定することができない。</p>	<p>本件は、仕様となります。 図形が直線状となり、以後の編集に支障を生じるためです。</p>
●			<p>各部品のプロパティ<StrokeDashCap>の“Square”と“Flat”との違いは？ どちらを設定すれば良いか？</p>	<p><StrokeDashCap>の“Square”と“Flat”との違いはありません。“Flat”を選択してください。</p> <p>なお、<StrokeStartCap>, <StrokeEndCap>の“Square”と“Flat”とは違いがあります。実際の表示をご確認の上、ご利用ください。</p>
		●	<p>.NETプログラムで必要な初期設定は？</p>	<p>Visual Studio メニューバーから、 「プロジェクト」>「参照の追加...」>「参照」タブで以下のファイルを指定してください。</p> <p>C:\Program Files\CITIZEN\Layout Utilities\Citizen.LayoutUtilities.Printing.dll</p> <p>また、上記 dll は、「ローカルにコピーする」= TRUE(デフォルト) でご利用ください。</p>
		●	<p>印刷までのコマンドの流れは？</p>	<p>詳細は、サンプルファイルをご参照ください。</p>

Layout Editor	Layout File Manager	Layout Print Engine	<h1>Q</h1> <p>・制限事項・トラブルシューティング</p>	<h1>A</h1>
		●	クーポンフレームが印刷されない。	<p>以下をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クーポンフレーム部品の<Frame Name>, <Parts Name>, <Keyword> が空欄でないこと。 ・上記<Keyword> の文字列が、検索対象の文字列と完全一致する文字列であること。 ・クーポンフレームを InitFrame コマンドで、初期化すること。 ・クーポンフレームを AddFrame コマンドで、追加しないこと。 <p>なお、<Frame Name>, <Parts Name>, <Keyword> は、Layout Editor で設定します。</p> <p>詳細は、サンプルファイルをご参照ください。</p>
		●	印刷が途中で終了してしまう。	<p>印刷は、選択した用紙サイズまでとなります。レイアウトファイルを Layout Editor で開き、用紙サイズを確認してください。</p> <p>印刷の長さが未定の場合は、“Receipt Length” の選択を推奨します。</p>
	●		サムネイルビューエリアにサムネイルが表示されない。	<p>自動保存機能により保存された “.autosave” ファイルはサムネイル表示されません。</p> <p>Layout Editor で保存し直すことで、サムネイル表示することができます。</p>
	●		USBメモリーを接続(非接続)でドライブが現れない(消えない)。	<p>「マイ コンピューター」フォルダの展開状態において、以下のいずれかの操作を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[F5]キーを押す。 ・「コンピューター」フォルダを折りたたみ、展開しなおす。
	●		[Shift]+[Del]キーで、ファイルの完全削除ができない(ゴミ箱へ移動のみ)。	<p>本件は、仕様となります。</p> <p>完全削除が必要な場合は、エクスプローラーをご利用ください。</p>
	●		エクスプローラーとの間で、ファイルのコピーや移動ができない。	<p>本件は、仕様となります。</p>
	●		Layout File Manager 内のドラッグ&ドロップ操作で、 <ul style="list-style-type: none"> ・ドロップ先のフォルダが展開されない。 ・ドロップ先のフォルダがスクロールされない。 ・ドロップ先が異なるドライブでもファイルは移動し、コピーされない。 	<p>本件は、仕様となります。</p> <p>切り取り/コピー/貼り付けは、メニューバーコンテキストメニュー、ショートカットキー、のいずれかから実行してください。</p>